



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年4月30日

上場会社名 株式会社牧野フライス製作所 上場取引所 東
 コード番号 6135 URL <https://www.makino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 宮崎 正太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 永野 敏之 (TEL) 046-284-1439
 定時株主総会開催予定日 2024年6月20日 配当支払開始予定日 2024年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	225,360	△1.2	16,372	△6.4	18,918	△5.0	15,981	△0.6
2023年3月期	227,985	22.2	17,492	54.8	19,906	39.5	16,073	33.5

(注) 包括利益 2024年3月期 28,409百万円(26.1%) 2023年3月期 22,521百万円(21.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	670.55	—	7.6	5.3	7.3
2023年3月期	671.86	—	8.6	5.9	7.7

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	362,335	221,553	61.0	9,325.04
2023年3月期	348,461	197,787	56.6	8,261.10

(参考) 自己資本 2024年3月期 221,167百万円 2023年3月期 197,288百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	12,910	△6,411	△6,390	72,578
2023年3月期	2,948	△8,793	△340	69,467

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00	3,586	22.3	1.9
2024年3月期	—	70.00	—	80.00	150.00	3,569	22.4	1.7
2025年3月期(予想)	—	80.00	—	80.00	160.00		28.1	

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	101,500	△6.5	5,200	△33.1	5,700	△41.4	4,800	△37.5	202.38
通期	222,000	△1.5	15,500	△5.3	16,500	△12.8	13,500	△15.5	569.20

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	24,893,841株	2023年3月期	24,893,841株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,176,243株	2023年3月期	1,012,276株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	23,833,674株	2023年3月期	23,923,307株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	106,462	△4.1	3,964	22.2	9,941	34.0	9,713	44.6
2023年3月期	110,960	30.8	3,243	—	7,418	64.4	6,718	34.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年3月期	407.55		—					
2023年3月期	280.83		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2024年3月期	194,712	104,502	104,502	53.7	4,406.11	
2023年3月期	195,286	98,493	98,493	50.4	4,124.25	

(参考) 自己資本 2024年3月期 104,502百万円 2023年3月期 98,493百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 受注及び販売の状況	15
(2) 役員の変動	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における、連結売上高は2,253億60百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益163億72百万円（前年同期比6.4%減）、経常利益189億18百万円（前年同期比5.0%減）、純利益159億81百万円（前年同期比0.6%減）となりました。

当年度の連結受注は2,133億76百万円（前年同期比14.5%減）となりました。景気減速懸念や海外での金利の高止まりなどによりお客様の設備投資を控える動きが強くなり、受注が高水準であった前年度に比べ減少しました。

当年度の報告セグメント別の受注状況（現地通貨ベース）は以下のとおりです。（当社報告セグメントはグループの販売体制をもとに構成されています。詳細については12ページを参照ください）

セグメントⅠ（牧野フライス製作所「個別」および国内連結子会社）

牧野フライス製作所の国内受注は前年度を下回りました。

半導体製造装置を含む一般機械向けや、自動車などの部品加工向けが大きく減少しました。航空機向けは増加しました。

セグメントⅡ（MAKINO ASIA PTE LTD）

アジアは全ての地域で前年度を下回りました。

中国では、新エネルギー車など自動車向けの一部の受注は継続しましたが、金型向け、部品加工向け共に減少しました。

インドでは、自動車の部品加工向け中心に前年度並みとなりました。

セグメントⅢ（MAKINO INC.）

アメリカは前年度を下回りました。高金利政策及び景気減速懸念により、自動車や半導体製造装置向けを中心にお客様の設備投資を控える動きが継続しました。航空機向けや医療関連は堅調に推移しました。

セグメントⅣ（MAKINO Europe GmbH）

ヨーロッパはお客様の設備投資に対する慎重な姿勢が継続し、半導体製造装置や自動車の部品加工向け、航空機向けともに前年度を下回りました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末に比べ138億74百万円増加し、3,623億35百万円となりました。主な増減としては、棚卸資産64億31百万円の増加、建物及び構築物（純額）24億72百万円の増加、機械装置及び運搬具（純額）20億95百万円の増加、受取手形、売掛金及び契約資産27億91百万円の減少などが挙げられます。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ98億91百万円減少し、1,407億82百万円となりました。主な増減としては、仕入債務54億79百万円の減少、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）26億19百万円の減少、短期借入金22億77百万円の増加などが挙げられます。

また純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ237億65百万円増加し、2,215億53百万円となりました。主な増減としては、利益剰余金123億98百万円の増加、為替換算調整勘定102億19百万円の増加などが挙げられます。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益196億29百万円、仕入債務の減少119億72百万円、減価償却費82億66百万円、売上債権の減少75億89百万円、法人税等の支払額36億90百万円などにより、129億10百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出95億77百万円及び定期預金の減少19億68百万円などにより、64億11百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出52億50百万円、長期借入金による収入40億円、配当金の支払額35億77百万円などにより、63億90百万円の支出となりました。

これらの結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ31億11百万円増加し、725億78百万円となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率	58.3	57.6	54.6	56.6	61.0
時価ベースの自己資本比率	26.9	37.4	28.5	33.3	41.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.2	3.0	3.2	18.0	4.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	25.7	61.8	55.6	9.2	43.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

※ 各指標はいずれも連結ベースの財務諸表により算出しております。

※ 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

※ キャッシュ・フローは営業活動によるキャッシュ・フローを利用しております。

※ 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債(リース債務を除く)を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の受注は当期を上回る計画です。上期は当下期の受注環境が継続することが見込まれますが、半導体製造装置や自動車向けを中心に、下期に向けて受注が増加に転じる見通しです。航空機向けや医療関連の需要、人手不足や人件費高騰を背景とした自動化の需要は引き続き堅調に推移する見通しです。

次期の報告セグメント別の受注見通し(現地通貨ベース)は以下のとおりです。

セグメントⅠ(牧野フライス製作所「個別」および国内連結子会社)

牧野フライス製作所の国内受注は、当期並みの計画です。航空宇宙関連が底堅く推移し、下期からは半導体製造装置向けを中心に受注が増加すると見えています。また、11月に開催される第32回日本国際工作機械見本市(JIMTOF 2024)では、最新の大型機、5軸機を中心に一層の需要を喚起できるような提案を行い、多くの引き合い獲得に努めます。

セグメントⅡ(MAKINO ASIA PTE LTD)

アジアは、当期を上回る計画です。

中国は、プラグインハイブリット車(PHV)をはじめとした新エネルギー車など自動車向けが下期から増加に転じると見えています。

インドは、自動車向けの受注増を図るとともに、各種金型や航空機向けなど、成長が見込まれる分野での拡販に努めます。

アセアンでは、半導体製造装置向けが下期に向けて増加する見通しです。

セグメントⅢ (MAKINO INC.)

アメリカは、当期を上回る計画です。半導体製造装置向けを中心に、下期に向けて受注が増加すると見えています。航空機向けや医療関連は堅調に推移する見通しです。9月に開催される米国国際製造技術展 (IMTS 2024) では、お客様の自動化ニーズをサポートできる新製品や工場自動化 (FA) ソフトを中心とした展示を予定しており、更なる受注獲得に繋がります。

セグメントⅣ (MAKINO Europe GmbH)

ヨーロッパは、当期を上回る計画です。航空機向けは上期から、自動車、半導体製造装置を含む一般機械向けは下期から増加すると見えています。

当社グループの2025年3月期の連結業績予想は、次のとおりです。

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期 連結累計期間	101,500	△6.5	5,200	△33.1	5,700	△41.4	4,800	△37.5
通 期	222,000	△1.5	15,500	△5.3	16,500	△12.8	13,500	△15.5

受注の本格的な回復は下期とみており、次期の売上・利益は減少を見込んでいます。

人件費や物流費などの増加が見込まれる一方で、大型機・5軸機によるプロダクトミックスの改善、販売単価の見直し、業務効率の改善を推し進め、利益の確保に努めます。

また、在庫削減や政策保有株式の縮減を通して、資産効率の改善を進めます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	68,312	69,565
受取手形、売掛金及び契約資産	50,634	47,842
有価証券	4,234	3,236
商品及び製品	28,276	34,618
仕掛品	21,140	18,859
原材料及び貯蔵品	45,699	48,069
その他	12,961	11,144
貸倒引当金	△1,544	△1,760
流動資産合計	229,713	231,576
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	86,828	92,437
減価償却累計額	△49,263	△52,399
建物及び構築物（純額）	37,565	40,037
機械装置及び運搬具	31,090	35,677
減価償却累計額	△21,520	△24,011
機械装置及び運搬具（純額）	9,570	11,665
工具、器具及び備品	18,996	21,141
減価償却累計額	△13,961	△15,602
工具、器具及び備品（純額）	5,034	5,539
土地	19,080	20,230
リース資産	9,091	10,960
減価償却累計額	△3,079	△4,190
リース資産（純額）	6,012	6,770
建設仮勘定	1,950	2,226
有形固定資産合計	79,215	86,470
無形固定資産		
その他	2,952	3,150
無形固定資産合計	2,952	3,150
投資その他の資産		
投資有価証券	27,100	28,156
長期貸付金	620	542
繰延税金資産	4,867	5,647
退職給付に係る資産	970	2,333
その他	3,163	4,552
貸倒引当金	△141	△94
投資その他の資産合計	36,580	41,138
固定資産合計	118,747	130,759
資産合計	348,461	362,335

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,068	18,345
電子記録債務	19,019	15,263
短期借入金	-	2,277
1年内返済予定の長期借入金	6,707	5,816
リース債務	932	1,219
未払法人税等	2,080	2,522
その他	41,890	36,681
流動負債合計	90,698	82,124
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	26,228	24,500
リース債務	3,210	3,533
繰延税金負債	6,973	7,494
役員退職慰労引当金	122	148
退職給付に係る負債	1,357	697
その他	2,083	2,284
固定負債合計	59,975	58,657
負債合計	150,674	140,782
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,142	21,142
資本剰余金	37,056	37,092
利益剰余金	114,714	127,113
自己株式	△4,233	△5,199
株主資本合計	168,681	180,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,160	16,034
為替換算調整勘定	12,880	23,100
退職給付に係る調整累計額	565	1,883
その他の包括利益累計額合計	28,606	41,018
非支配株主持分	499	385
純資産合計	197,787	221,553
負債純資産合計	348,461	362,335

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	227,985	225,360
売上原価	161,596	157,354
売上総利益	66,388	68,005
販売費及び一般管理費	48,895	51,633
営業利益	17,492	16,372
営業外収益		
受取利息	595	594
受取配当金	542	554
助成金収入	661	289
為替差益	-	577
その他	1,330	929
営業外収益合計	3,130	2,944
営業外費用		
支払利息	220	211
社債利息	96	96
為替差損	335	-
その他	63	89
営業外費用合計	716	398
経常利益	19,906	18,918
特別利益		
固定資産売却益	66	246
投資有価証券売却益	-	542
特別利益合計	66	788
特別損失		
固定資産除却損	499	55
関係会社株式評価損	22	23
特別損失合計	522	78
税金等調整前当期純利益	19,450	19,629
法人税、住民税及び事業税	4,283	4,223
法人税等調整額	△922	△589
法人税等合計	3,360	3,633
当期純利益	16,089	15,995
非支配株主に帰属する当期純利益	16	14
親会社株主に帰属する当期純利益	16,073	15,981

連結包括利益計算書

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	16,089	15,995
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	985	875
為替換算調整勘定	4,511	10,219
退職給付に係る調整額	934	1,319
その他の包括利益合計	6,431	12,413
包括利益	22,521	28,409
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	22,505	28,393
非支配株主に係る包括利益	16	16

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	21,142	37,074	101,513	△4,014	155,716
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△18			△18
剰余金の配当			△2,872		△2,872
親会社株主に帰属する当期純利益			16,073		16,073
自己株式の取得				△265	△265
自己株式の処分		1		46	47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△17	13,200	△219	12,964
当期末残高	21,142	37,056	114,714	△4,233	168,681

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	14,174	8,369	△369	22,174	886	178,778
当期変動額						
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						△18
剰余金の配当						△2,872
親会社株主に帰属する当期純利益						16,073
自己株式の取得						△265
自己株式の処分						47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	985	4,511	935	6,432	△387	6,044
当期変動額合計	985	4,511	935	6,432	△387	19,009
当期末残高	15,160	12,880	565	28,606	499	197,787

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	21,142	37,056	114,714	△4,233	168,681
当期変動額					
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		23			23
剰余金の配当			△3,582		△3,582
親会社株主に帰属する当期純利益			15,981		15,981
自己株式の取得				△1,002	△1,002
自己株式の処分		11		36	47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	35	12,398	△966	11,467
当期末残高	21,142	37,092	127,113	△5,199	180,149

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	15,160	12,880	565	28,606	499	197,787
当期変動額						
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						23
剰余金の配当						△3,582
親会社株主に帰属する当期純利益						15,981
自己株式の取得						△1,002
自己株式の処分						47
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	874	10,219	1,318	12,411	△113	12,298
当期変動額合計	874	10,219	1,318	12,411	△113	23,765
当期末残高	16,034	23,100	1,883	41,018	385	221,553

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	19,450	19,629
減価償却費	7,903	8,266
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△94	△141
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	71	△23
受取利息及び受取配当金	△1,138	△1,148
支払利息	316	308
為替差損益 (△は益)	△99	△23
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	-	△542
固定資産売却損益 (△は益)	△66	△246
固定資産除却損	499	55
関係会社株式評価損	22	23
売上債権の増減額 (△は増加)	1,278	7,589
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,107	942
仕入債務の増減額 (△は減少)	△8,075	△11,972
その他	△974	△6,963
小計	6,988	15,753
利息及び配当金の受取額	1,139	1,146
利息の支払額	△319	△298
法人税等の支払額	△4,859	△3,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,948	12,910
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,409	1,968
有形固定資産の取得による支出	△6,423	△9,577
有形固定資産の売却による収入	237	536
投資有価証券の取得による支出	△1,207	△115
投資有価証券の売却による収入	-	651
その他	9	125
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,793	△6,411
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	-	619
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,040	△1,073
長期借入れによる収入	9,000	4,000
長期借入金の返済による支出	△4,650	△5,250
自己株式の取得による支出	△265	△1,002
子会社の自己株式の取得による支出	△50	△100
配当金の支払額	△2,961	△3,577
非支配株主への配当金の支払額	△13	△6
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△358	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△340	△6,390
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59	3,002
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,245	3,111
現金及び現金同等物の期首残高	75,712	69,467
現金及び現金同等物の期末残高	69,467	72,578

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち、分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループの主な事業は工作機械の製造販売であります。製造は日本、アジアで行っており、販売は海外の重要拠点に子会社を展開して、グローバルな販売活動を行っております。従いまして、当社グループは下記Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの販売体制を基礎とした各社の所在地別のセグメントから構成されております。

報告セグメントⅠ. は牧野フライス製作所が担当するセグメントであり、主たる地域は日本、韓国、中国、大洋州、ロシア、ノルウェイ、イギリス及びセグメントⅡ、Ⅲ、Ⅳに含まれないすべての地域です。さらに、国内関係子会社を含んでおります。

報告セグメントⅡ. はMAKINO ASIA PTE LTD(シンガポール)が担当するセグメントであり、主たる地域は中国、ASEAN諸国、インドです。

報告セグメントⅢ. は、MAKINO INC.(アメリカ)が担当しているセグメントで、南北アメリカのすべての国です。

報告セグメントⅣ. は、MAKINO Europe GmbH(ドイツ)が担当するセグメントであり、ヨーロッパ大陸(ノルウェイを除く)のすべての国です。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための会計処理の方法と同一であり、報告セグメントの利益又は損失は営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	I	II	III	IV	
売上高					
外部顧客への売上高	53,785	92,704	63,823	17,671	227,985
セグメント間の内部 売上高又は振替高	87,472	13,436	437	28	101,374
計	141,258	106,141	64,261	17,699	329,360
セグメント利益	7,644	7,569	4,051	113	19,379
セグメント資産	226,744	97,949	58,455	22,366	405,516

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	I	II	III	IV	
売上高					
外部顧客への売上高	53,673	89,575	60,447	21,665	225,360
セグメント間の内部 売上高又は振替高	84,372	11,037	667	12	96,089
計	138,045	100,612	61,114	21,677	321,450
セグメント利益	9,447	4,816	2,158	535	16,957
セグメント資産	229,354	110,005	59,405	21,981	420,746

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	329,360	321,450
セグメント間取引消去	△101,374	△96,089
連結財務諸表の売上高	227,985	225,360

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,379	16,957
セグメント間取引消去	△1,886	△584
連結財務諸表の営業利益	17,492	16,372

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	405,516	420,746
セグメント間取引消去等	△57,055	△58,410
連結財務諸表の資産合計	348,461	362,335

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
1株当たり純資産額	8,261.10円	1株当たり純資産額	9,325.04円
1株当たり当期純利益	671.86円	1株当たり当期純利益	670.55円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額

項目	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	197,787	221,553
普通株式に係る純資産額(百万円)	197,288	221,167
差額の主な内訳(百万円)		
非支配株主持分	499	385
普通株式の発行済株式数(株)	24,893,841	24,893,841
普通株式の自己株式数(株)	1,012,276	1,176,243
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(株)	23,881,565	23,717,598

(2) 1株当たり当期純利益

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	16,073	15,981
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	16,073	15,981
普通株式の期中平均株式数(株)	23,923,307	23,833,674

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

(1) 受注及び販売の状況

①受注高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当連結会計年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		前年同期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	47,660	22.3	△13.6
II	84,022	39.4	△22.2
III	65,865	30.9	+1.5
IV	15,827	7.4	△26.4
合計	213,376	100.0	△14.5

②受注残高

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当連結会計年度末 2024年3月31日		前年同期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	22,633	23.2	△21.0
II	29,625	30.3	△15.8
III	36,737	37.6	+17.3
IV	8,706	8.9	△40.1
合計	97,702	100.0	△10.9

③販売実績

(百万円未満切捨て)

セグメントの名称	当連結会計年度 自 2023年4月1日 至 2024年3月31日		前年同期比
	金額	比率 (%)	比率 (%)
I	53,673	23.8	△0.2
II	89,575	39.7	△3.4
III	60,447	26.8	△5.3
IV	21,665	9.6	+22.6
合計	225,360	100.0	△1.2

(2) 役員の変動(2024年6月20日予定)

①新任取締役候補者

社外取締役 高井 文子(たかい あやこ)

現 横浜国立大学大学院国際社会科学研究院国際社会科学部門教授 兼 同大学院国際社会科学府経営学専攻、経営学部経営学科教授 兼 同大学院先進実践学環教授
朝日生命保険相互会社評議員
神奈川県労働審議会公益委員
神奈川県最低賃金審議会公益委員

②退任予定取締役

社外取締役 西野 和美(にしのかずみ)

③新任監査役候補者

社外監査役 高塚 直子(たかつか なおこ)

現 税理士法人高塚茂木会計事務所代表社員
株式会社シグナレックス監査役
株式会社パルマ監査役
公益財団法人工作機械技術振興財団監事
ORTHOREBIRTH株式会社監査役

④退任予定監査役

社外監査役 中島 次郎(なかしま じろう)

(注) 新任役員は、2024年6月20日開催予定の定時株主総会を経て選任されます。

以上